

広報

# ニセコ

昭和46年9月1日発行

No. 118

ニセコ町役場総務課

## 成人おめでとう



たいせつに保存を  
あとでお役に立ちます

### 町の人-口

男	2,739人
女	2,872人
計	5,611人
世帯数	1,385戸
(46年7月末現在)	

## 真夏の成人式

…… 全員軽装で出席 ……

町では、成人式を8月15日公民館において開き、本年の成人者は男42名、女57名、計99名の該当者がいました。真夏の成人式とあつて全員が気軽な服装で出席され、出席率もひじょうに高く、佐藤教育委員長の式辞のあと町長、議長が祝辞をのべ、成人者を代表して本通9町内の岡村良子さんが「いままで育ててくれた両親に感謝、りっぱな社会人となることを誓います」と答辞をのべました。このあと先輩としてニセコ町青協の人たちが成人者と話し合いの場を作り、成人としての意見をきいたり、ゲームなどを行ない楽しくすごしました。

昭和46年

# 9

月号



# 議会だより

第5回臨時町議会

## ニセコ町総合計画 策定審議会条例を設置

去る七月十二日、議場において第五回臨時町議会が開かれ、真狩川橋架替工事請負契約をはじめ、ニセコ町総合計画策定審議会条例の設置など議案六件を審議し、原案どおり可決されました。そのおもな内容をお知らせいたします。

真狩川橋架替工事の請負契約については、次のおり議決され、請負契約を締結いたしました。

指名競走入札による契約  
 契約金額 一千六百八十万円  
 契約の相手方 札幌市平岡七十六番地 株式会社 桜井鉄工所  
 工場長 大越 一二

工期 昭和四十六年七月十二日から昭和四十六年十月三十日まで

東山一号线が町道に認定  
 東山一号线が町道路線に認定され、議決されました。

東山一号线  
 ・起点 曾我七二六番地（和佐田徳地点）  
 ・終点 曾我七四九番地（俱知安町境界）

一般会計予算の補正は、才入才出それぞれ一七六万五千円を追加し、予算総額は才入才出とも、三億六千八百七十七万三千円となりました。

その才出の主なものは

【総務費】  
 有島二集会所改築費助成 一〇万円追加

【民生費】  
 遺族会助成 三〇万円追加

【土木費】  
 町道田下通道路局改良工事 五三〇万円減額  
 町道光栄通道路局改良工事 五三〇万円追加

【教育費】

このたび、総合計画策定審議会が設置され、今後のニセコ町の町づくりの方向と未来像を設定するために、本格的な活動を始めておりますが、このことは、町民みなさんとともに考え、ともに力を合せて計画策定のため推進していかねばなりませんので、町民の方々の貴重かつ建設的な意見や要望がありましたら、審議会委員の方に、または役場にお聞かせ下さるようご協力をお願い申し上げます。また、町長に直接、文書、口答などでご意見を寄せられても結構ですので積極的なご協力を重ねてお願い申し上げます。

後志中体連ソフトボール大会 寄贈優勝旗 五万円追加  
 町民運動会優勝旗等 八万円追加  
 体育協会助成 一二十万円追加

（議案第四号 ニセコ町総合計画策定審議会条例にかかる事項については、三ページに解説いたしました）

\*\*\*\*\*  
 ニセコ町総合計画に  
 ご意見を

このたび、任期満了になつておりました消防団長の段内善太郎氏は、八月二十二日付をもって、消防団団長に再任されました。

段内善太郎氏  
 消防団団長に再任

\*\*\*\*\*  
 善意ありがとう  
 \*\*\*\*\*  
 ニセコ町ライオンズクラブ（会）



菅原アヤ子（東山）

二十才になつたのはもう七ヶ月も前、でもその日よりやはり成人式を迎えた日の方が実感として今日から大人の仲間入り、という感じがする。中にはもう家庭の主婦となつていたりする人もいます。そんな人々を見ているとこわいほど責任という重荷を背負わされたような気がする。今、私が一番先に思うことは一日一日を無駄に過ごしたくないということ。

今日一日が抜けてしまつても前も明日、私の命がなくなつてしまつたら……、そう考えた時自分の人生を振り返り、悔いのない人生だつた、思い残すことのないと思えるほどの充実したすばらしい毎日を送つてきたこと。そして私が次に考えることは、「井の中の蛙」になりたくないということ。

小さな町に住んでいても、考えや行動範囲を、誰よりも大きく持ちたい。井の中の蛙のみに耳を傾け目を向けお互いを干渉し合おうそんな所には私はいません。は我慢で

成人式を  
 迎えて

後、さしつかえがないというような日は作りたくない。昨日があつたから今日があり、今日がなければ明日は来ないというような、がっかりとした鎖のような日々を送つて行きたい。若い時は短い。自由に行きたいことをするのは若い人々の特権のようなものだから、もつと時間を有効に使いたいとびまわろうと私は思う。

交通戦争の今の世の中、いつ命が断たれてしまふかわからない。

【北糖（株）ニセコ原料事務所に勤務】

## ニセコ町総合計画策定審議会構成

会長 瀬戸 常重  
 副会長 葭内 善太郎

部会名	部会長	委員
総務部会	千葉祐一郎	櫻原 伊織 佐藤 敏之 柿本 春雄 葭内 善太郎 浜塚 房雄 浜本 次一
民生部会	日野浦敏雄	上野 法雄 高橋 良一 藤本 保 吉岡 明男 岡田喜美子 成瀬 キヨ
建設部会	重森 実	酒井 武雄 安孫子 誠治 大橋定太郎 片山 幸作 猪狩 一郎 南谷 良助
農林部会	大越 三郎	吉田 忠 南 厚志 野村 武雄 西野 昌利 吉村 達三 松原 章
商工観光部会	佐藤 初一	堀口 昌之 清水 勝義 三橋 博 戸井 清一 佐藤 寛治 芳賀 政一
文教部会	梶田 正	瀬戸 常重 佐々木 正俊 伊藤孝太郎 神林 一郎 北村 朝光 野村 実

## ニセコ町総合計画策定審議会設置される

町の原始林に開拓の斧が、打ちおろされて以来七十六年に及ぶが、この間に幾多の困難と試練を克服された先人の苦勞により今日の町の姿が築かれてまいりました。

さて、近年における経済の高度成長は、地域社会に急激な変動を与えており、ご承知のように過密過疎、公害等の発生など、その地域問題の課題が多く、今後における地方行政もますます複雑多岐となること予測され、さらに、めまぐるしく変動する国の内外の経済情勢などニセコ町をとりまく社会動向を考えると、直接、間接を問わず、この影響はさけ難く多くの課題が山積されております。

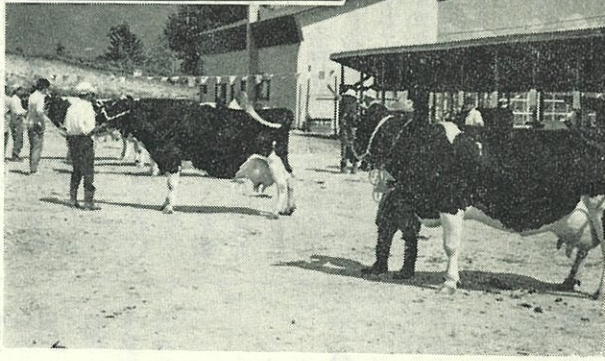
そこで、これらの問題を解決し合理的な町づくりを強力に推進し進めるためには、長期的かつ総合的な発展目標を有しなければならぬことが痛感されます。

そのためには、長期的展望と広い視野に立つた町づくりの方向と未来像を設定し、みなさんとともに考え、ともに力を合せて、私たちの住む町をよりよくするために町行政の全体の計画（いわゆる青写真）を策定するため「ニセコ町総合計画策定審議会」を設置されました。

この審議会の設置については、さきの町議会で議決され、この条例にもつき、広く各階層より四十二名の方が八月五日委員に委嘱されました。

され八月十一日に第一回の会議がニセコ町公民館で開かれ、別表のとおり審議会が構成されました。今後は、この審議会が昭和四十七年から昭和五十六年までの十年間にわたる町づくりの基本計画を各部会ごとに審議されることになり、町長には明年三月頃を答申目標に策定が進められます。町民のみなさんの充分なご関心をお願いするとともに心からのご理解とご協力をお願いいたします。なお、部会には事務局として、役場の課長、局長、係長等が全員それぞれ所属する部会に「主幹」「主査」として配置されており、計画策定のための事務体制も構成されました。

## 飼養管理の技術を競って



ニセコ町家畜共進会おわる

- ニセコ町家畜共進会は、ことし最高の炎天下で八月三日、ニセコ町家畜市場において盛大に開催されました。
- とくに、ことは、養豚組合が結成されたこともあつてすぐれた繁殖用、肉豚が目だち中小家畜生産の意欲があらわれておりました。出陳頭数は、牛四十頭、馬九頭、豚十二頭で、多数の観衆の見守る中で優秀を競い合いました。
- 各部門の一位は次のとおりです
- 【一】牛
    - ホープウオーカーラツキ 堀 仁（里見）
    - 【二】12ヶ月/18ヶ月未満
      - マリヤバーククレセント 堀 仁（里見）
      - 【三】ホルスタイン種
        - 18ヶ月以上未経産牛 エメラドラツキホープ 木島重太郎（有島二）
        - 【四】ホルスタイン種
          - 産牛 ラツキブレアラリーセジ
          - 木島重太郎（有島二）
          - 【五】ホルスタイン種
            - 18ヶ月以上未経産牛 エリザベスヒンベルジュニア 竹内 治作（西山）
            - 【六】ホルスタイン種
              - 経産牛 ジエマイマクインアリアケ 木島与四松（有島二）
              - 【敢闘賞】
                - エムプレスキャピテンベツト号 高橋 清一（東山）
      - 【一】馬
        - 繁殖馬 今井幸次郎（豊里）
        - 【二】初化号 3才/4才馬 柴姫号 佐竹久五郎（尾ノ上）
      - 【一】豚
        - ランドレリス 若山 正（有島二）
        - 【二】ハンブシャー大ヨーク 若山 正（有島二）

◎牛  
 【二】6ヶ月/12ヶ月未満

◎馬  
 【二】

◎豚  
 【二】



◎特産ニセコスイカ◎

# 試食求評会で高評

「品質（糖度）が高い」ということで好評を博しているニセコスイカの試食求評会が八月七日公民館で開催されました。

会場には町長をはじめ、町内の各関係機関、団体の代表者や市場報道関係者など約四十名が出席。会場の中心部には試食用、お土産用のスイカが五十個ほど並べられた中で、スイカが収穫されるまでの栽培管理について報告があり、試食を行いました。

試食に用いたスイカは五、六斤の一級品四個が四十人の注目を受けながら割られ、いずれも鮮やかな赤色を示し、種子も完全に黒くなつてまさに可食適期のものでした。

糖分の測定結果は①一三・〇％、②一二・二％、③一二・〇％、④一二・〇％とすべて一二・〇％以上



スイカの作付面積

12.5ヘクタール

上を示し、試食された全員が「ウマイアマイ」の連発で、会場の中でスイカが割られるときの生産者の顔はわが子が手術され

るときに似た心配顔でしたけれど糖分検定結果が発表されると満足した顔に一転し、ホットとした様子。

求評に入つて消費者代表の各氏は異口同音に「たいへんすばらしい味だ」と賞賛していました。とくに、消費者代表の中から、こんなおいしいスイカが地元で売られないで遠くの市場に出荷されてしまうことを残念がり、もつと地元の消費者にもたくさん食べさせてほしいなどの強い要望があり、求評の要点として、①品質の良いニセコスイカをもつともつと消費者にPRすべきでないか、②町内の商店等で観光とあわせて夏季の土産品に扱うなどのPRもしてほしい、③ニセコ産スイカが俱知安市場等から逆輸入され、産地でありながら価格が高額であるからもつと検討してほしいなどの活発な意見が出され、出席者一同が身近な生活を通じてニセコスイカの宣伝に努めることを認め合いました。

最後に生産者を代表して、青果生産組合長（会員二〇名）加賀谷さんから、今後ますます組合員一同が一致団結して品質の良い果菜生産に努力していく決意の程が発表されて求評会を終了し、大きなスイカをお土産に解散しました。

## 9月17日に敬老会

例年行なっております敬老会は、9月17日町民体育館において午前11時から開催されることになりました。町内に住む満70才以上の方を全員ご招待いたしますので、当日は多数ご出席されますようお願いいたします。

おとしよりに明るく楽しい毎日を……老人福祉週間9月15日～21日



## 心身障害者扶養共済制度のあらまし

心身に障害のある方（ちえ遅れ、からだ不自由、精神病などの人）を持つ保護者に万一のことがあつたとき、保護者にかわつて、残された心身に障害のある方に年金を毎月2万円給付することによつて生活の安定と福祉の向上を図ろうとする制度です。

### \*加入できる方

将来、一人で経済的に生活することがむづかしい心身に障害のある人の健康な保護者（親、子、兄弟、姉妹、親族など）で

- 1、北海道に住んでいる人
- 2、年令が45才未満の人
- 年令は、毎年4月1日現在で計算します。

### \*心身に障害のある方の範囲

- 1、精神薄弱者は  
智能指数75以下の人。
- 2、身体障害者は  
身体障害者福祉法施行規則の別表第5号に定める身体障害程度表の1級から3級までの人。
- 3、その他前2号に準ずる者は精神または身体に永続的な障害を有する人で障害の程度が前2号に掲げると同程度と認められる人。

○身体障害者の4級以下の人で、脳性麻痺、進行性筋萎縮症の人にも加入できる場合がありますので相談してください。

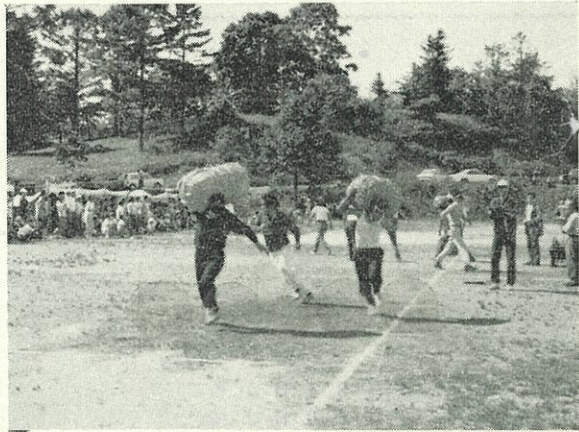
くわしいことは、役場住民課社会係におたずねください。

## 納期のお知らせ

固定資産税.....第2期

納期限 9月10日～9月25日

納税で築こう未来のわが郷土



＜町民大運動会＞ 本通チーム 優勝

町民大運動会は去る7月25日、ニセコ小グラウンドにおいて晴天にめぐまれ、盛大に開催されました。お父さん、お母さん、青年、小、中学生、町内の各方面から参加した選手は、わがチームの優勝を目指して大奮闘。その結果、優勝は本通チーム、ついで中央チーム、富士見チーム、南部チーム、東部チーム、北部チームの順位でした。

## 秀峰ニセコを汚すな

ニセコ青年団協会の山の大掃除

「ふるさとの山を美しく」と昨年からニセコ青年団協会の山の大掃除が始まっています。七月十八日早朝から参加三十人の会員が、三班に分れて、登山道沿いのゴミやアキかん、アキびんなどを拾い集める一方、自然を大切に、自然は泣いていると書かれた標識板や案内板を所要所に立てるなど、努力奉仕を行ない関係者はその行為に感謝しています。ニセコ連山に夏山登山客が毎年

四千人も押しかけ、山の自然がよごされていることを聞いて、地元青年として、わがふるさとの山が荒れることは残念と、全員に呼びかけたもので、前日のキャンプ泊は雨のためあきらめ、山の家で一泊。十八日は全員五時半に起床、アンスブリに十六人、イワオスブリに六人、大沼めぐりコースには八人と、それぞれ手にゴミ入れの大袋を持って、正午まで掃除。元気に山を後にしていきました。

## 献血にご協力を

来たる九月二十七日、本町に献血車が来町します。献血は、人ごと、戸ごと、職場ごとによつて町ぐるみで行なつてこそ献血の意義があるわけです。職場に、家事に、なにかと多忙な時ではあります。ながよつとの時間をさいて、献血にご協力下さいますようお願いいたします。

献血は、お互いの善意により血液を提供し、わかちあたる美しい行為です。これによつて多くの人が救われています。

献血が行なわれるかぎりこうした美しい話題は絶えることはありません。しかしながら、これがいつまでも美談として騒がれるようであつてはならないのであり、これを現代の新しい倫理として我々の日常生活の中でごくあたりまえのこととして行なわれることが必要なのです。

わが国で一年間に必要な保存血液は約六〇万リットルともいわれています。この量は献血者一人から二〇〇ミリリットル提供をうけるとして毎年三〇〇万人以上の人々の協力が必要なのです。みなさんのあたためたい献血をぜひお願いいたします。



### 戸籍メモ

戸籍の表示を知っていますか？

あなたは、自分の戸籍の表示（本籍と戸籍の最初に書いてある人の氏名）を正確に知っていますか。

届出をするとき、謄本や抄本の交付を受けるとき、戸籍をみるときは必ず戸籍の表示をあらわすことになっています。表示が誤っていると目的を達しなかつたり無駄な手間をかせさせたりします。

祖父を筆頭者と思つたり、結婚後も親を筆頭者とかん違いしたり父が死亡したので兄が筆頭者になつたと考えている人がまだ相当に多くいるようです。

自分の戸籍の表示だけは、常に正確に知っているようにしましょう。とくに居住地に本籍がない人は書いておく必要があります。

### お願い

～ 公社線の電話番号簿の訂正～

役場関係の番号を次のとおり訂正してご使用ください。

町長宅 2153  
春日井亭 2034

### 戸籍の窓口

6月21日から  
8月20日まで

- ▶ご結婚おめでとう
- |        |          |        |
|--------|----------|--------|
| 日野浦 正孝 | =見 沢 あき子 | (本通4)  |
| 松 原 秀美 | =藤 塚 操   | (本通団地) |
| 山下 信一  | =岡 出 由美子 | (本通団地) |
| 河 瀬 英明 | =杉 山 ヨヲ子 | (中央1)  |

- ▶お誕生おめでとう
- |        |     |        |
|--------|-----|--------|
| 清水 真由美 | 玉 雄 | (里 見)  |
| 木下 賢一  | 博 司 | (本通団地) |
| 阿部 直也  | 鎬 男 | (新興)   |
| 桜本 尚弘  | 榮 孝 | (中央4)  |
| 重森 俊秀  | 雪 男 | (中央2)  |
| 坂本 豊勝  | 昌 男 | (本通5)  |
| 堀口 貴司  | 武 昌 | (本通9)  |
| 佐藤 美香  | 良 夫 | (中央2)  |
| 中村 正峰  | 忠 夫 | (本通4)  |
| 片桐 天子  | 洋 右 | (ふよう会) |
| 坂本 則子  | 康 則 | (本通10) |
| 大石 則子  | 康 則 | (本通9)  |

- ▶おくやみ申し上げます
- |        |     |       |
|--------|-----|-------|
| 松原 繁雄  | 0才  | (里 見) |
| 木皿 ハツ子 | 81才 | (中央2) |
| 西村 さくら | 92才 | (本通5) |
| 青木 つま  | 69才 | (豊 里) |
| 本田 靖志  | 87才 | (元 町) |
| 西村 甚松  | 63才 | (本通5) |

### 長期予報

数十年ぶりの記録的な低温に毎日悩まされておりますが、今後もお異常低温が続くそうです。

初秋は早冷の傾向で冷害ムードは高まる一方、札幌管区気象台が発表した長期予報によると、九月上旬は天気がぐづつきみで中旬から下旬にかけて晴天の日が多い。しかし、下旬中ごろから大陸の寒気がはいる、全道的に初秋は早冷の傾向。台風は二

### 初秋は早冷の傾向

十月も上旬は引き続き寒気が強く、日本海沿岸は変わりがやすい天気。中旬から秋晴れの日が多くなるでしょう。

十一月は下旬に日本海側で雪が降りやすくなるでしょう。

注意し、秋の収穫作業を進めて下さい。

### 季節の話題

▼二十四日は「秋分の日」

秋分の日、秋の彼岸の中日で、祖先をうやまいなくなった人々をしのぶ日です。この日、おはぎなどこしらえ仏さまに供えたり、お墓参りなどして、子どもたちにもお先祖様を身近かに感じる日です。

暑さも寒さも彼岸まで……この日を境に残暑もうすらい、秋の気配がぐつと濃くなり、露もつめた、洗たく物も乾きにくくなります。

▼残暑も終り、まだ寒さには間のあるころ、しぜん仕事にも熱がはいり、秋の夜長を燈下にも集まり、やがてやってくる冬物のつくりや針仕事。子どもさんたちにとつても今が勉強に取り組む絶好の季節です。

ふだん忙しい、父兄のみなさんも、この機会にお子さんにつき合つて、昼間読みきれなかつた新聞を読み返したり、じつくりまとまつた本をお読みになることをおすすめいたします。

読書の秋です。